令和6年度千葉県学力向上通信 vol.7



# は改善のボイント

令和5年度の英語(「聞くこと」 「読むこと」「書くこと」)の調査結果を見ると、 千葉県の平均正答率は全国よりも高いですね。「話すこと」の結果はどうでしょうか。



# 令和 5 年度英語調査結果 (千葉市含む) 「聞くこと」「読むこと」「書くこと」

平均正答率(%)	令和5年度
自校	
千葉県	46
全国	45.6



英語「話すこと」調査の結果について は、当日実施校の結果から推定される全国 値(平均正答率12.4%)のみの公表でした が、令和6年度質問調査や令和5年度調査 問題を振り返り、授業改善へのヒントを探 ることができます。

【R5全国学力·学習状況調査問題】英語「話すこと」 [やり取り] I (4) 即興で伝え合うとともに、考えとその理由を述べ合う

正答率16.1%

あなたは、オーストラリアからの留学生ソフィアのために動物園へ行く予定を たてました。今日がその当日です。会話が続いていくように、質問に答えたり、 あなたの考えを伝えたりしましょう。

(4) I want to buy a gift for my host brother. He is only 4 years old. Which one should I buy for him, a picture book, animal cookies or a T-shirt? And why do you think so? (解答時間 20 秒)



(解答例) You should buy a picture book. He can learn about a lot of animals.



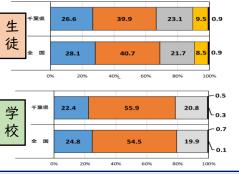
多かった誤答(反応率49.5%)として、「お土産のみ答える」「その理由がふさわ しくないもの」(例 I think animal cookies.やYou should buy books because cookies are delicious.) がありました。どのようなことを話せば理由になるのか理 解できていない、あるいは、理由を話すために必要な表現が身に付いていないことが 考えられます。指導に当たっては、情報や考え等についてペアやグループで意見交換 する言語活動等に取り組むこと等が考えられます。

【生徒[学校]質問調査】Ⅰ、2年生のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興 で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われて[言語活動を行って]いたと思いますか

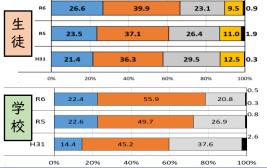
【生徒質問調査】■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない 【学校質問調査】 よく行った どちらかといえば、行った あまり行わなかった

■その他・無回答 全く行わなかった その他・無回答

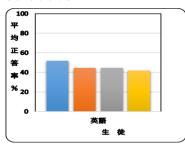
### R6全国との比較 (グラフ①)



経年変化(本県)過去3回分 (グラフ②) R5回答結果とR5正答率



(本県英語) (グラフ③)





経年 (グラフ②) で見ると、即興で自分の気持ちや考え等を伝え合う活動の指導状況 に改善が見られますが、全国と比較すると (グラフ①) まだ差が見られます。また、 この質問への回答が肯定的であるほど (グラフ③) 、平均正答率が高い結果でした。 小学校で行われている言語活動を通した「話すこと [やり取り]」に関する 指導を中学校で生かしていきましょう。

# Small Talk の活用(小学校)

Small Talkは、児童が興味・関心のある身近な話題について、 自分自身の考えや気持ちを楽しみながら伝え合う中で、既習表現 を繰り返し使用する機会を保障し、その定着を図る言語活動です。 この活動を行う際は、誰かになりきって話したり、役を演じて 疑似的な対話をしたりするのではなく、児童が自分自身に関する 本当の出来事や気持などについてやり取りすることに留意しま しょう。

【Small Talkの流れ(例)】

I HRT⇔ALTの会話

2 ALT⇔児童の会話

より良い英語になるか

Reactionはどうか

3 児童同士の会話 |

4 振り返り①

5 児童同士の会話2

6 振り返り②

必要な表現に気づく 見通しを持たせる/

まずやってみる

既習表現の想起等4を意識して使う

感想、成果共有 (日本語可)



4ではどのように指導したら良いですか?

下の<u>3つのポイント</u>を意識して指導するとよいでしょう。

#### 【指導例】

☆児童の表現を拾い、教師や既習の資料等のモデルと比べ気づかせる。 ☆言いたかったけど言えなかったことを既習表現で言い換えさせる。 ☆児童の意見のキーワードを拾って共有する。

児童同士の会話 | まずやってみる

振り返り① 例) 既習表現の想起

Now, you can continue your chat

with these phrases. Try again.

5 児童同士の会話2 既習表現を加える

T: We know student A and B like

How do you continue?

C: Can you play baseball?

D: Do you watch baseball?

A: Hello. Do you like sports?

B: Yes, I do. I like baseball.

Can you play baseball?

B: That's good. Let's do it.

B: Yes, I can. How about you? A: I can play baseball, too.

T: Your ideas are good.

A: Really? Me, too.

Let's play catch.

A: Hello. Do you like sports? B: Yes, I do. I like baseball.

A: Really? Me, too.

baseball.

☆相手に伝わる工夫をしている児童を紹介し、何がよいか考えさせる。

# 単元目標に迫るSmall Talkの活用(中学校)

目的に合うような内容になっているか

Smile, Gesture, Eye contact,

#### <単元目標>

【ポイント】

2

3

内容面

言語面

伝え方

第三者の人物(モノ)を紹介するために、自分が憧れている人(キャラクター)について、その人物(キャラクター)の魅力を理由等を加えながら伝えることができる。

時数	帯活動【Small Talk】	学習内容	
I	・私の好きな有名人 (キャラクター)について① (教師一生徒)	・日本や世界で活躍している人(キャラクター)について 英語の説明を聞き取り、単元目標のイメージを膨らませる。	
2	・前時の授業で紹介した人 (キャラクター)について (教師ー生徒)	・パフォーマンステストで求められる表現を紹介する。	
3	・私の好きな有名人 (キャラクター)について② (生徒ー生徒)	・自分の憧れの人(キャラクター)について調べる。	
4	・憧れの人(キャラクター) ー について①(教師-生徒)	・自分の憧れの人について紹介する英文を作成する。	
5	・憧れの人(キャラクター) について②(生徒-生徒)	<ul><li>・パフォーマンステストのデモンストレーションを見て理解する。</li><li>・ペア、グループで発表練習をする。アドバイスし合う。</li></ul>	
6	・前時授業でのアドバイスを 受けての発表練習	・パフォーマンステストを行う。・振り返りを行う。	
	((イラストを目せながら)My favorite singer is ○○ )		

#### I時間目のSmall Talk例

# 【授業改善のポイント】

Small Talkの内容を授業で扱う (扱った) 話題と関連付ける

#### 【本単元において(|時間目)】

単元内容に関連付けた教師と生徒の やり取りを通して、単元目標を生徒が 理解します。そして、生徒が相手を 変えながら、繰り返しやり取りする ことで、語彙を増やし、表現を理解 することにつなげていきます。 (イラストを見せながら)<u>My favorite singer</u> is ○○. Because his performance is wonderful, he has a lot of

fans around the world. Do you know him?

So-so.

O.K. You mean you like him, but you don't like him very much, right? (反応を見てから) Who (What) is your

Really? Do you like him?

<u>favorite person (character) ?</u>

I like ○○.

Good. Why do you like ○○? (反応を見ながら) What is his(h

(反応を見ながら) What is his (her) good point? Is he (she) cool, smart, interesting?

He (She) is cool.

Oh, you like OO because he (she) is cool.